

子どもゆめ基金[®]

令和7年度募集案内

—体験活動・読書活動共通—

子どもの体験活動・読書活動への
助成を行っています



イラスト/西村キヌ

一次
募集

2024年
10月1日[◎]～11月19日[◎] 17時締切

二次
募集

2025年
5月1日[◎]～6月17日[◎] 17時締切

※初めて申請される場合は、申請の前にID申請が必要となります。



National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

子どもゆめ基金

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1
E-mail: yume@niye.go.jp

TEL 03-5790-8117・8118
(平日 9:00～17:45)

+ | 子どもゆめ基金サイト

<https://yumekikin.niye.go.jp>



+ | 子どもゆめ基金助成活動情報サイト

<https://pr.yume.niye.go.jp>

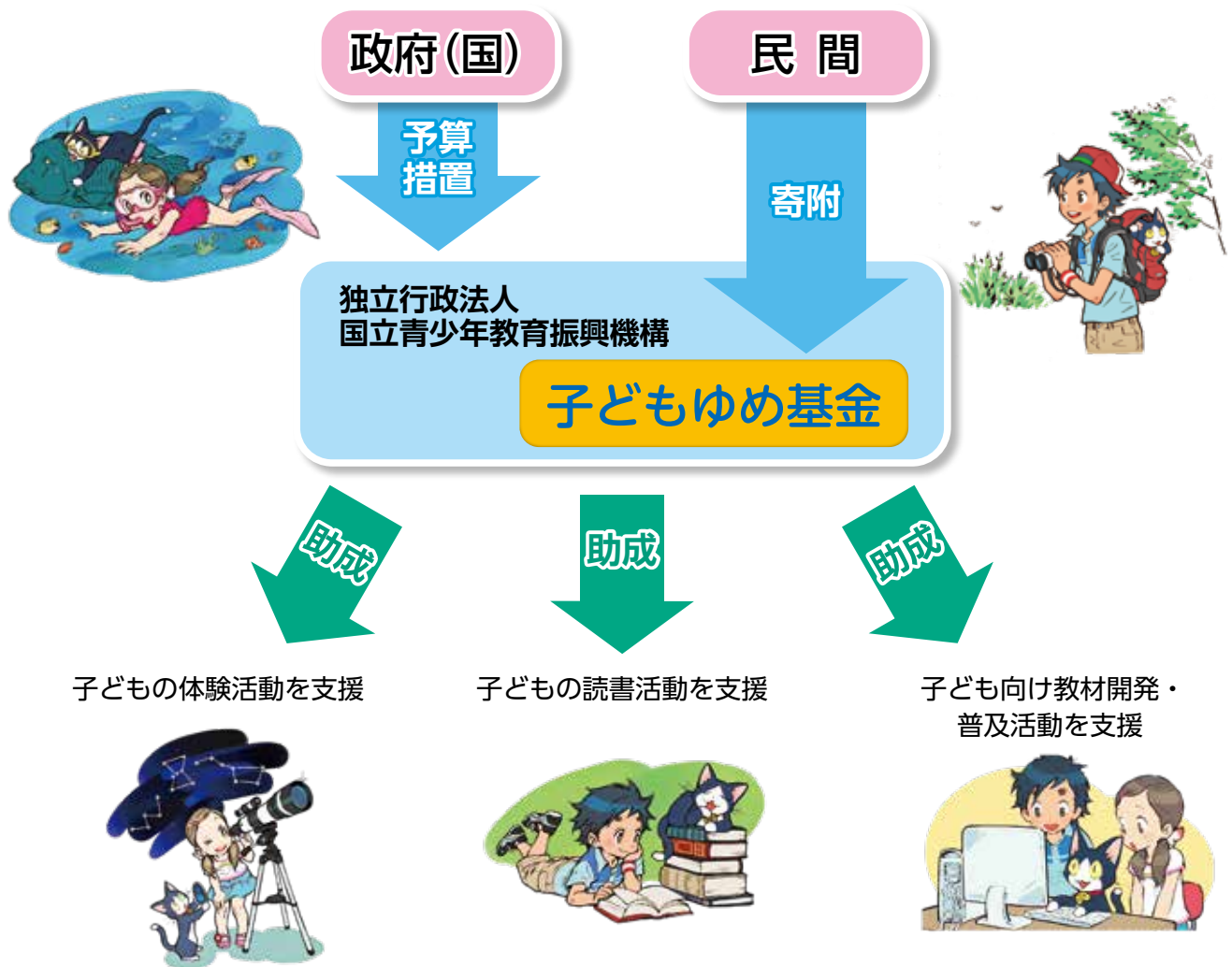


目 次

●申請から支払いまでの流れ	5
●令和7年度助成に係る主なポイント	6
●令和7年度子どもゆめ基金助成金 募集要項	
1. 助成の対象となる活動	8
2. 助成の対象となる団体	9
3. 助成の対象とならない活動	10
4. 助成の対象とならない団体	10
5. 審査の視点と不採択となった活動の具体例	11
6. 助成の対象となる経費	14
7. 活動計画上の留意事項	14
8. 助成金の額、規模、申請件数	15
9. 申請期間、申請方法	16
10. 助成の交付の条件	16
11. 決定通知等	18
12. その他	18
13. 他団体の活動事例のご紹介	19
14. 経済的に困難な状況にある子どもの体験活動や読書活動への助成	20
●募集チラシ等の作成に関する留意点	22
●経費の取扱いについて	
経費の取扱いについて	27
1. 謝金について	28
2. 旅費について	30
3. 雑役務費について	31
4. その他の経費について	32
●助成金申請入力方法	36
●Q & A	
1. 助成金の申請・交付等に関する事	51
2. 経費の取扱い等に関する事	62
3. 交付決定後の手続きに関する事	70
4. 実績報告や支払いに関する事	72
●助成金を受ける心構え	74
●資 料	
子どもゆめ基金助成金交付要綱	79
子どもゆめ基金助成金子どもの体験活動・読書活動助成要領	87
子どもゆめ基金助成金交付の基本方針	90

子どもゆめ基金

子どもゆめ基金は、子どもの体験・読書活動等を応援することを目的に、国や民間からの寄付金などを財源とし、子どもの健全育成の支援をする基金です。



「子どもゆめ基金」は、衆議院・参議院の超党派の国会議員により構成される「子どもの未来を考える議員連盟」が子供の未来のために有意義な基金の創設を発意し、平成13年4月に創設されたものです。

この基金は、未来を担う夢を持った子供の健全育成を推進するため、自然に触れ親しむ活動、科学実験等の科学体験活動、異年齢間の交流を促進する活動、絵本の読み聞かせ会等の読書活動といった地域の草の根団体が実施する様々な体験活動や特色ある新たな取り組み、体験活動等の裾野を広げるような活動を中心に、様々な体験活動や読書活動等への支援を行っています。

子どものために大人ができることは…

「多様な体験を土台とした子供の成長を支える環境づくり」です

Q1 そもそも体験するってどういうこと？

何かしらの活動や行為を能動的または受動的に行い、それを通じて得られる感情や気づき、学びを含んだ一連の流れを表しています。

「子どもの成長を支える20の体験」（令和5年度更新版）より



Q2 青少年にとって体験や読書がなぜ重要なのか？

----- 国立青少年教育振興機構がこれまでに実施した調査の結果から分かること -----

体験について

自然体験や生活体験、文化芸術体験が豊富な子ども、お手伝いを多く行っている子どもは、自己肯定感が高く、自立的行動習慣や探究力が身についている傾向にあります（下図は自然体験と自立的行動習慣の関係を示す図です）。

■…高 ■…中 ■…底

図1 自然体験と自律性の関係（小4～小6、中2、高2）

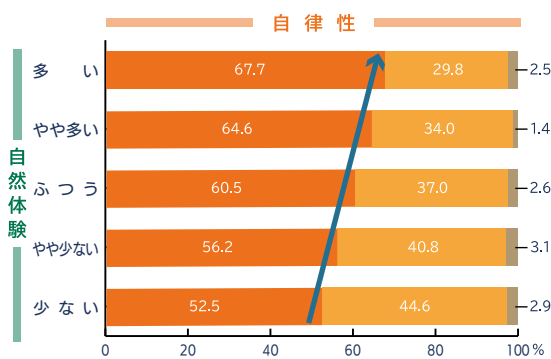


図2 自然体験と積極性の関係（小4～小6、中2、高2）

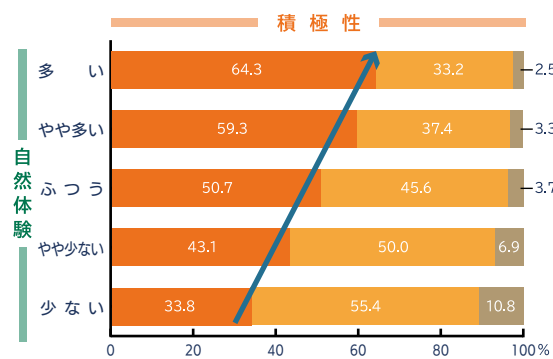
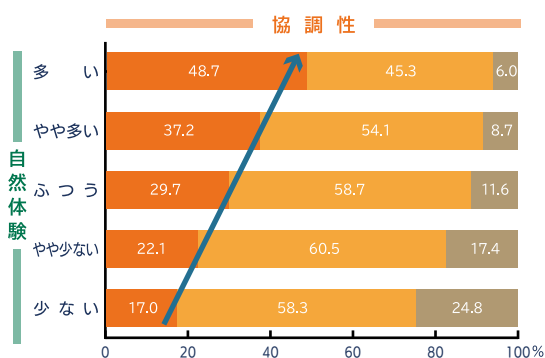


図3 自然体験と協調性の関係（小4～小6、中2、高2）



自立的行動習慣に関する指標

【自律性】	【積極性】	【協調性】
<ul style="list-style-type: none"> 人の話をきちんと聞く ルールを守って行動する 周りの人に迷惑をかけずに行動する 自分でできることは自分でやる 	<ul style="list-style-type: none"> 困った時でも前向きに取り組む 自分の思ったことをはっきりと言う 周りの人に迷惑をかけずに行動する 人から言われなくても、自分から進んでやる 先のことを考えて、自分の計画を立てる 	<ul style="list-style-type: none"> 困っている人がいたときに手助けをする 友達が悪いことをしていたら、やめさせる 相手の立場になって考える 誰とでも協力してグループ活動をする

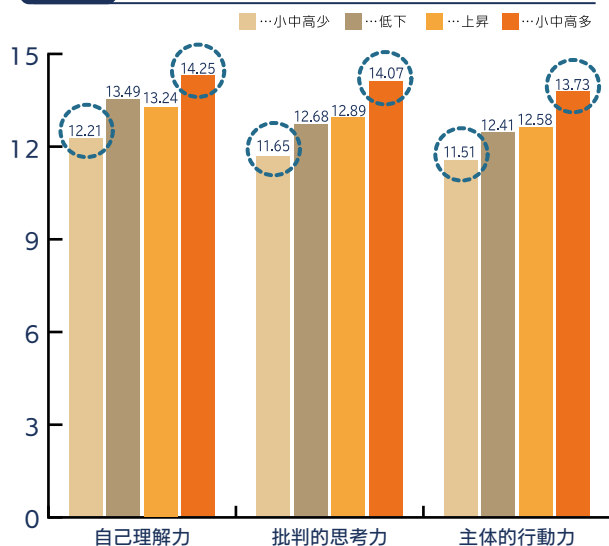
「青少年の体験活動等に関する意識調査」（令和元年度調査）報告書（令和3年3月発行）、
「青少年の体験活動等に関する意識調査」（令和4年度調査）報告書（令和6年3月発行）より

「自然体験」と同様に「生活体験」、「文化芸術体験」「お手伝い」も同様の結果が出ております。詳しくはHPより報告書をご覧ください。

読書について

平成30年の調査では、平成25年に比べて本（紙媒体）を読まない人が増えています。読書をしている人は、していない人よりも意識・能力（非認知能力）が高い傾向にあります。

図4 子どもの頃の読書量と意識・能力の関係



小中高少 …小中高を通して読書量が少ない。
低下 …小中高で読書量が低下している。
上昇 …小中高で読書量が緩やかに上昇している。
小中高多 …小中高を通して読書量が多い。

※数字は意識・非認知能力合計得点の平均値を示す。

自己理解力：「今の自分が好きだ」「自分には自分らしさがある」など自己肯定感を包含
批判的思考力：「ものごとを順序立てて考えることが得意だ」など、客観的、多面的、論理的に考える力、自分あるいは他者の意見をまとめる力、コミュニケーション力を包含
主体的行動力：「わからないことはそのままにしないで調べる」など何事にも進んで取り組む姿勢や意欲

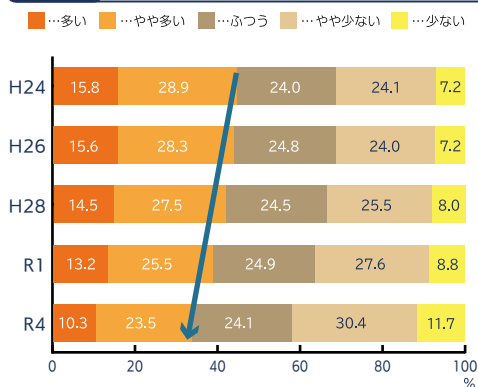
「子どもの頃の読書活動の効果に関する調査研究」報告書（令和3年3月発行）より

Q3

青少年の置かれている現状はどうなっているの？

体験活動は減少傾向にあり、青少年やその保護者が希望しているほどの体験活動はできていません。

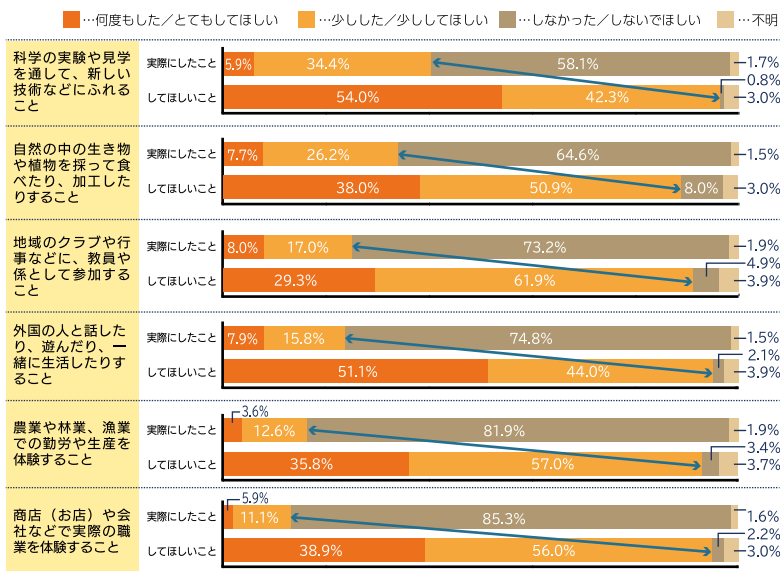
図5 自然体験の経年変化（小4～小6、中2、高2）



「青少年の体験活動等に関する意識調査」（令和4年度調査）報告書（令和6年3月発行）より

図6 1年前の学校外での体験活動（実際にしたこと、してほしいこと）
（小学生の保護者）

※差の大きな項目を抜粋



青少年教育研究センターについて

青少年教育研究センターでは、ほかにも「体験活動でどんなげがが起こりやすいの？」「体験を通して大人はどう関わればいいのか？」「いつどんな体験をさせればいいのか？」といった皆さんがイベントを企画・運営する際に出てくる疑問に対する答えづくりに参考となる情報を発信しています。是非ご活用ください。

🌐 ホームページ



📘 Facebook



📺 YouTubeチャンネル



令和6年度 助成金の交付(申請・採択)状況[一次募集のみ]

活動区分	申請件数	採択件数	採択率
子どもの体験活動	2,810	2,515	89.5%
子どもの読書活動	272	246	90.4%
教材開発・普及活動	26	10	38.5%
合 計	3,108	2,771	89.2%

団体種別申請状況

